

新型コロナウイルス感染症のモニタリング状況

【集計期間（陽性探知日）】

R3.8/9(月) ~ R3.8/15(日) 令和3年第32週

<感染の状況（直近1週間）>

項目		現況	前週	ステージⅢ ^{※1} 指標	ステージⅣ ^{※1} 指標
陽性者数	① 合計 ^{※2}	3920人	3283人	-	-
	② 対人口10万人	254.5人	213.2人	15人以上	25人以上
	③ 前週との増加比	1.19	1.23	-	-
④ 感染経路不明割合（%）		79%	73%	50%以上	50%以上
⑤ 陽性率（%） = 陽性者数 ÷ 検査件数 括弧内：※3参照		42.9% (54.9%)	37.9% (46.1%)	5%以上	10%以上

※1 ステージ分類の指標は、新型コロナウイルス感染症対策分科会資料(令和3年4月15日)参照

※2 市内医療機関から川崎市保健所に届出のあった人数を掲載しております。

※3 陽性率について

自費検査を行う市外の検査機関等で検体が採取された方についても市内医療機関から陽性者の届出がされる事例が多数確認されており、陽性率が現実と乖離した状況となっております。

8月17日掲載分からは、陽性者合計(①)から市外の検査機関等で検体採取が確認された陽性者数を除いて算出しております。なお、8月25日までは、前述の陽性者数を除かずに算出した陽性率を括弧内に掲載します。

検査件数は、川崎市健康安全研究所による検査件数と市内医療機関から直近の日曜日までに新型コロナウイルス感染症医療機関等情報支援システム(G-MIS)により報告があった検査件数(速報値)の合算を用いております。

<医療提供体制等の負荷>

項目		現況	前週	ステージⅢ ^{※3} 指標	ステージⅣ ^{※3} 指標
<報告日>		8/15現在	8/8現在	-	-
⑥ 入院患者 (陽性確定例)	入院中の患者数	236人	202人	-	-
	確保病床数	295床	288床	-	-
	病床使用率	80.0%	70.1%	20%以上	50%以上
⑦ 重症患者 (陽性確定例)	入院中の患者数	54人	42人	-	-
	確保病床数	45床	30床	-	-
	病床使用率	120.0%	140.0%	20%以上	50%以上
療養者数 (入院、自宅及び宿泊療養) (陽性確定例)	⑧ 合計	3570人	2692人	-	-
	⑨ 対人口10万人	231.8人	174.8人	20人以上	30人以上

<参考数値>

項目	現況	前週	ステージⅢ ^{※1} 指標	ステージⅣ ^{※1} 指標
<報告日>	8/15現在	8/8現在	-	-
⑩ 入院率 ^{※4} (%) =入院中の患者÷療養者数 (陽性確定例)	2.9%	7.5%	40%以下	25%以下

※4 入院率は、神奈川モデルに基づき、入院優先度判定スコア等を用いて入院適応を総合的に決定しており、「入院率」の指標では病床ひっ迫状況を計ることができないため、参考数値

<変異ウイルス検出状況>

(1) スクリーニング検査 (変異ウイルスの検出状況) ^{※5}

L452R スクリーニング検査

		直近1週間 8/9 ~ 8/15	前週 8/2 ~ 8/8	累計 3/11 ~ 8/15
川崎市健康安全研究所	検査実施数	247件	249件	878件
	検出数	224件	207件	692件
	検出率	90.7%	83.1%	78.8%
民間検査機関等 ^{※6}	検出数	137件	298件	640件

(2) ゲノム解析等^{※7} (変異ウイルスの鑑別状況)

	直近1週間 8/9 ~ 8/15	前週 8/2 ~ 8/8	累計 3/11 ~ 8/15
α株 (アルファ) : 英国株	0件	0件	203件
β株 (ベータ) : 南アフリカ株	0件	0件	0件
γ株 (ガンマ) : ブラジル株	0件	0件	0件
δ株 (デルタ) : インド株	0件	0件	9件

※5 従来株から N501Y 変異株にほぼ置き換わった一方、市内においても L452R 変異株が増加しつつあることから、厚生労働省通知に基づき、L452R 変異株の監視を強化するため、健康安全研究所による N501Y スクリーニング検査は、7月19日以降、実施しないこととしました。

※6 民間検査機関等による検査実施数は不明のため、検出数のみ掲載

※7 ゲノム解析の検査結果は不定期で報告されている。